

公益社団法人宇都宮青年会議所
2015年度 第3回 常任理事予定者会議

日 時：2014年 11月 11日（金）19：00～22：00

場 所：コンセーレ J Cルーム

出席者：

- （ 理 事 長 ）：須山（敬称省略 以下同）
（ 副 理 事 長 ）：澤畑、廣田、太城、福田（智）
（ 専 務 理 事 ）：金
（ 監 事 ）：篠崎（達）
（ 担 当 常 任 理 事 ）：飯野、羽石、鈴木
（ 会 員 拡 大 特 別 委 員 長 ）：小瀧
（ 法 令 会 計 審 査 局 局 長 ）：豊崎
（ 事 務 局 長 ）：飯沼

1. 開会宣言 <金>（役職名省略 以下同）
2. J C I クリード唱和 <飯野>
3. J C I ミッション並びに J C I ビジョン唱和 <鈴木>
4. J C 宣言文朗読並びに綱領唱和 <羽石>
5. 関東地区宣言唱和 <豊崎>
6. 出席者の確認 <飯沼>
出席理事13／18名
7. 議事録作人の指名 議 事 録 <総務委員会>
署 名 人 須山 裕史
篠崎 達彦
8. 前回議事録の確認 <金>
9. 議題並びに資料の確認 <飯沼>
10. 2015年度理事長挨拶 <須山>

皆さんこんばんは。定刻にお集まりいただきまして大変ありがとうございます。また、会議に先立ちまして総務委員会、渉外委員会の皆さまご設営ありがとうございます。早からの時間、大変感謝を申し上げます。こうして皆が普通に会議できるのも皆さんのおかげ

げですので、今後とも是非よろしく申し上げます。まずは、昨日の出向者説明会、今までの呼び名でいいますと地区事業説明会に金専務と行って参りました。中身といたしましては、日本JCがどういう運動をしているかという部分を関東地区内のメンバーに、理事長を中心としたメンバーに話すという機会ですね。そこで中島議長、日本最高会議で私たちは出向で、輩出をしておりますが、中島議長を中心に多くのメンバー、また、全国大会運営会議には安野副議長がいまして、非常に活躍をして力強く感じました。その中で主旨とすれば日本JCの運動に賛同してもらって、出向者を輩出してもらいたいと。また、同じように日本JCの運動に賛同して、同じような事業を、展開していく事業と一緒にやりませんかというような内容なのですね。そこで会頭の話で出ていたのは、やはりどんどん日本JCに出向者を出してもらいたいということを仰っていました。出向というものはLOM内では計り知れない成長の機会を提供できると、JCは人生最後の学び舎であるという話をしておりました。今年はほぼ、栃木ブロックから日本JCまで出向者が確定してきておりますけれども、これから2015年以降も出向する機会、チャンスがあったらどんどん出て行っていただけたらと思います。

もう一点、今日は地区の役員会の第一回の予定者会議ということで、そちらにも連泊しまして参加をしてきました。2014年度は山本会長と事務局チームということで出向しておりましたが、2015年度に関しましては直前会長として篠崎達彦君を監査担当役員として輩出するというので、一年間どうぞよろしくということでお話をまいりました。一年間、これは関東地区の話になってしまいますが、しっかりと事務局を、水戸JCの事務局チームからお預かりして、まだひと月ありますけれども助走の期間になりましたが、小田原のチームに引き継ぐことができたのかなと思ひまして感慨深い部分がありました。しかしながら、まだひと月ありますので、小田原のチームと助走期間を一緒に走って華々しいスタートを切れるようにしたいなと思っております。

LOMの話になりますが、今、羽石議長が全国大会について話をしまわっているところでありますけれども、様々なご意見が上がっているのかなと思っております。賛成の人、反対の人、中立の人と、いろいろな話が聞こえてきていますけれども、全国大会を何故やらなければならないのかというのは、次回の第一回招致会議が理事会の後に持たれますけれども、その中でまた同じ話をさせてもらいますが、少し前に常任理事の皆さんにも考えやどのように進んでいるのかというのをお伝えできればなと思っております。今の流れで行きますと、当面は11月22日の事業説明会、ここで全国大会についての概要を2014年度の招致会議のほうでまとめていただいて、そこで全メンバーに対して話をしてもらおう。その前段として各委員会を回っていただいてさまざまなご意見を集約している状況だと思います。その中で最終的に臨時総会、まだ日にちは確定していないと聞いておりますが、12月の末あたりの臨時総会で決議を取ると。それが皆さんが知っているここ最近の流れだと思いますけれども、全国大会へ流れていく一番の発端は2008年まで遡ります。いま、宇都宮JCは150名近いメンバーがいると思います。2008年のスタート当初は約80名でのスタートです。いわゆるよくいうところの、どん底の時代。わんぱく相撲、宮まつりをやるにもカツカツでギリギリ。80名で回す。なかなか難しいです。わんぱく相撲ですら土俵下に人がいないですとか、何をやるにしても厳しい時代。80名だと予算というものも、入ってくるお金というものもちろん、私たちは会費で運営をしているわけですから、なかなか大きな事業ができないということもありました。2008年当時の渡部理事長は、このままでは宇都宮JCは目標を見失ってしまうという話をしていました。そこからいきなり全国大会ということではなくて、LOMとして何か目標を持たなければ我々はどんどん衰退していってしまう。140名から80名になったわけです。減っていくときの感覚というのは、当時私は入会3年目でしたが、60名、50名になっていくのではないかとこの感覚に陥ります。2006年や2007年は拡大が4、5名という時代

もありました。なかなか増えていかない。そういった中で、2008年にこのままでは現状維持すらままならない、何か目標を持たなければならないということで、まずは、力強いLOMにならなければならないという話が出ました。その中で、日本にも人を出していこう、地区大会を誘致してその大会を盛り上げようと。最終的には全国大会を誘致して街の魅力を発信しようと。これは全国大会を取るということが目的ではなくて、そのときは宮まつりを超えるような事業は当時の宇都宮ではできないのではないかとされていました。2014年現在、事業計画書を書いている宮まつりは私たちの最大の運動だと思います。事業規模ですと2千万の予算で多くの市民を巻き込んで喜んでもらっている。昨年の地区大会は登録料、懇親会を含めると1千万の事業規模でした。お金だけの話ではありませんが、全国大会でいくと、3億5千万から4億円の事業をこの宇都宮の地で主管として扱える。大きな事業ということです。宇都宮JCの年間予算で行くと、2千万ですね。2千万の予算で12回の例会を打っている。一撃で3億5千万の事業を打つて言うことは、街に対する経済効果はもちろんそうですが、宮まつりはみんなで作り上げて街のためにやっているわけでありまして、そこまで出向者説明会や委員会メンバーが非常にながらばって構築していくわけです。ただ事業規模で比べてしまうのもいかがとは思いますが、2千万の事業規模で全国大会はさらに、大きな事業ですからそれは大変です。大変ですし、ご苦労する部分ももちろんあると思います。だからこそやりがいがあるのだと思います。自分たちの街が良くなってほしいとみんなが思っているでしょうし、このままでいいと思っている人はいないと思います。私たち宇都宮JCメンバー、ここにいるのは常任理事構成メンバーですが、私たちが街のリーダーになって街を引っ張っていかなければ、誰がこの街を良くするのかという部分だと思います。所信にもしたためましたが、一人ひとりが街のリーダーになって、この街を変えていこうという気概がなければ、多分誰もやってくれないと思います。誰かが他人任せでやってくれる、行政がやってくれる、そんな考えでは宇都宮は衰退していくかもしれませんし、たとえば、言葉を選ばずに言うと、年寄りの、街を牛耳っているような人たちが、何かをやってくれるのかといったらそれも期待できないのかわかりません。やはり私たちが中心となって新しい動きを起こして行って、街を変えるきっかけを作るといのは非常に重要なことだと思っています。私たちが街のリーダーとなって牽引をしていく。これこそが全国大会を目指していく一番の目的だと思っています。いま、JC内に燻っている問題はいろいろ聞こえてくる話だと、8割方デマが多いなという気がします。ひとつ例を挙げると、私は理事になりたくないという声が聞こえてきました。理事になったら理事会に全部出席しなければならないですよという話を聞きました。それは日本JCの理事会の話で、JC会館で日本JCの本会をオブザーブしなければならないということを行っているのかと思ったのですが、そうではなく、LOMの理事会に全部出なければならない、1回も休めない。だから理事にはなりたくないとの話が出ていました。その方が言うには、だから全国大会は反対ですと言っていたのですが、ちょっとズレてるなと思います。いろいろな話が錯綜しているなと思います。何が言いたいのかというと、一気に全国大会の機運が高まってきて、説明が全然足りていないのだと思います。皆さんも常任理事なので聞かれることが多いと思います。やはりそのあたりをクリアにしていけないと、進めるものも進められない、また、総会に参加するにあたって、賛成なのか反対なのか白紙なのかそれすらも選べないような状態なのかと思います。そのような話をどんどん出して行って、考えていることを皆に知ってもらう、もしくは聞きに行く、解消する、いろいろなやり方があると思いますが、宇都宮JCが一丸となって取り組んでいかなければならないと思います。もうひとつ、クリアにしなければならない部分は、負担という問題だと思います。私個人の考えですが、2015年度の登録料というものは極力、メンバーの持ち出しをないようにしていこうと、いま金専務と調整しているところです。極力ということはどういうことかと言いますと、優先順位がありますので、その順位付け

でやって行きたいと思っておりますが、いちばん最初は全国大会の登録料1万円、サマコンの9千円、このあたりまではしっかりといただいている年会費の中から捻出していきたいと思います。その他の部分、関東地区の地区大会登録料、栃木ブロックのフォーラムの登録料、そのあたりはどこまで会費から捻出できるかというのは運営をして行きながら、繰越金の額などが絡んできますので、どのあたりまで詰められるか分かりませんが、極力負担という部分は減らして行きたい。出向も確定していますので、2015年から手を上げていくというようになれば、

いまの事業にプラスして何かお願いしていく部分ももちろんあるかもしれませんが。けれども、ひとつひとつ説明をして、皆と共に進んでいかなければならないと思っています。

ただ、大儀というものがあるわけです。いまと同じことをやっても衰退なのです。周りがよくなっていけば私たちは置いていかれてしまいます。現状維持は衰退だと思います。新しい目標を作って、坂の上の雲と言うのでしょうか、目標を作って追いかけていかなければ絶対良くならないと思っています。そして誰がやるのかと言う話もしましたが、他人任せにすることなく、我々はJCですから、街を引っ張っていかなければならないと思っています。その志を是非高く持って挑んでいかなければいけないと思っています。そのためにはもっともっと対話をしていかなければならないと思っていますので、12月の総会までではなく、総会からが重要だと思っていますので、この機運を高めて向かって行きたいなと思っています。

最後に、皆さんお身体をご自愛くださいますよう。以上です。

1.1. 直前理事長挨拶

村上直前理事長、公務欠席のため、割愛

1.2. 役員報告

<飯野> 11月18日の理事会後、全国大会招致会議を開催予定です。ご案内は改めてお渡しさせていただきます。各ラインの委員長を通じてご案内をしていただけだったと思います。よろしくお願いします。

<小瀧> 10月9日から12日まで、全国大会松山大会にて、多くの宇都宮メンバーにご協力いただきました。ありがとうございました。
また、現在、羽石議長のラインで委員会を見させていただいてますが、質問等ありましたら議長または私までお知らせください。よろしくお願いします。

<金> 先週末はさよならブロック、今週末はありがとう関東地区と続けてございます。2014年度の渉外チームからも今週末の件はご案内が行っているかと思いますが、いける方は是非参加していただくよう、よろしくお願いします。

1.3. 協議事項

協-01 2015年度1月新春例会開催計画並びに予算(案)について

協議資料に基づき、飯沼事務局長により資料の読み上げ。

<羽石> 特別会員入会の案内ですが、1月19日当日ではなく、事前に配布する新春

交流会の案内に同封されたほうが良いと思います。

<飯沼> そのように変更したいと思います。

<飯野> 予備席が多くありますが、来訪 JC が増えたので席が足りなくなる可能性があります。対応をどのようにお考えですか？

<飯沼> 会場自体、最大 30 名収容可能なので全員が座ることができるレイアウトに変えていこうと考えています。

<飯野> 当日でも増やせると言うことでいいのでしょうか？

<飯沼> 早い段階であれば可能だと思います。

<飯野> あとから遅れてくる人がいる場合はどうでしょうか？

<飯沼> 参加者の出席回答が 30 名近い場合は、40 席を確保するよう努めたいと思います。

<鈴木> 総参加員数は何人になりますか？

<飯沼> 現在来賓、シニア JC で 230 名ほどを見込んでおります。メンバーは 8 割の 106 名、ビジターが 5 名、総数 341 名となっております。合計を明記するようにします。

<鈴木> 駐車場は大丈夫でしょうか？

<飯沼> しっかり確認したいと思います。

<太城> パンフレットで 12 月さよなら例会の写真が違うものになっておりますが、何か理由がありますか？

<飯沼> 来賓、シニアの皆さんに活動方針を周知する上で、さよなら例会という内輪での卒業式の写真を使うよりは、拡大に力を入れているニュアンスを出したいと思ひまして、認証式の写真を使いました。

<太城> さよなら例会とはただ単に卒業式なのではなく、1 年の活動を総括する場があります。式典の写真を使えばよいのでは？拡大をアピールしたいのであれば、新設すればよいと思います。

<飯沼> 写真は差し替えたいと思います。拡大については次ページに記載の内容でよいかと思います。

<羽石> 質問です。理事長の動きはどのように考えていますか？不明確なのでご説明願います。

<飯沼> スピーチ後の理事長の時間を追った動きは執行部の星取表という資料にござ

います。

<飯野> 人数に余裕があればですが、お出迎えに人数を割ければと思います。

<小瀧> 服装を徹底できるようにしたほうがいいと思います。

<太城> 受付の流れを教えてください。

<飯沼> 資料の配置図と説明に記載させていただいています。喫煙所への動線を限定することでスムーズになるように考えています。芳名帖も用意しますが、名刺で省略できるようにしまして、会費の徴収が滞りなく行えるように考えています。

<太城> では審議対象資料中の受付カードは不要なのは？

<飯沼> 受付カードは事前の周知のための意味もあって郵送する予定です

<太城> 受付カードを忘れた方から名刺をいただければいいのでは？名前だけでは相当時間がかかります。受付カードに通し番号をつけて、リストと照らし合わせるほうがいいのでは？

<飯沼> ナンバリングして発送するようにし、リストも用意します。

<飯野> 審議対象資料で式次第がありますが、白黒です。カラーは載せるのかどうか考えたほうがいいと思います。

<飯沼> 再考させてください。

<須山> 会場内で渉外メンバーは私に付くのでしょうか？突発的な動きも考えられるので配慮願います。もう少しシナリオを詰めて細部にわたり再度シミュレーションをしていただきたいと思います。

協-02 2015年度 1月新春例会告知計画並びに予算（案）について
協議資料に基づき、飯沼事務局長により資料の読み上げ。

<金> 7日に配信したのから変更はありますか？あるのであればお伝えしてください。

<飯沼> まず来賓リストのほうでお亡くなりになられた方のお名前は削除させていただいています。

<羽石> 議案上程スケジュールと実際の上程の整合性が取れていないのでは？

<金> 確認します。

- <小瀧> 来賓の案内状ですが、文言を調整したほうがいいと思います。
- <鈴木> 案内状ですが、特定の方には手持ちでとありますが、どなたですか？
- <飯沼> 役所関係の方です。知事や自治連合会の会長等には正副で手持ちと考えております。また、日本JC関係者には中島副理事長に依頼したいと考えています。
- <飯野> 参加員数計画でビジター多数とありますが、計画なので明確な数字を載せたほうが良いと思います。審議対象資料の来賓用返信葉書ですが、裏表共に縦書きにしたほうがいいと思います。
- <小瀧> 返信葉書のフォントが違っています。
- <飯沼> 確認します。
- <飯沼> 今月審議が取れた時点で、発送作業に移りたいと思いますが、明日12時を締め切りとしたいと思います。よろしくお願いします。
- <須山> 特段ございません。

協-03 2015年度 PR映像制作計画並びに予算(案)について
協議資料に基づき、飯沼事務局長より読み上げ。

- <小瀧> 議案中のフォーマットを整えてください。また、映像はどこで確認できるのですか？
- <飯沼> 見ていただく機会を設けるのは難しいかと思います。
- <小瀧> コンプライアンスに気をつけて作ってください。
- <飯沼> いろいろな角度から精査して作って生きたいと思います。
- <鈴木> 順番は理事長所信の順番に沿ってですか？
- <飯沼> いえ、特には沿っていません。
- <鈴木> 沿ったほうがいいと思いますが？
- <飯沼> 委員会でも考えましたが、時間の関係上、より映像が共通に見えるように2項目ずつ抽出しましてまとめました。絵コンテから始まる件は、厳粛さをアピールするために理事会映像を載せさせていただきました。
- <鈴木> 気になっていたのは、理事長所信の冒頭、拡大について触れているので、そういう絵コンテもあっていいのではないかと思っていました。
- <飯沼> 検討させていただきます。

- <飯沼> 補足です。ムービーの目的は紹介ではなく、理事長所信を基に視覚的・聴覚的に伝わることを目的です。説明テロップを入れる手法は控えさせていただきたいと思います。
- <太城> 絵コンテを確認すると平均3秒程度の画像表示ですが、まつりだけ8秒と長いです。
- <飯沼> まつりは大幅に減らしましたが、演出上使いたい部分がありましてこの長さになりました。
- <太城> まつりだけのイメージが強くなってしまうと思います。いち事業ですので、考えたほうがいいのか？
- <飯沼> 検討します。
- <飯野> テロップもある程度無いと、初見の方は分からないのでは？また、イメージカラーも映像に絡めたほうがいいのか？
- <飯沼> 検討します。
- <福田(智)> あくまでも対外に発信することが目的なので、まつりやわんぱくだけで無く、他の事業ももっとわかりやすい映像にするべきだと思います。
- <飯沼> 検討します。
- <鈴木> 画像で見てわかるものより、分かりにくいものを工夫した上であえて使うようにしたほうがいいのか？再確認願います。
- <飯沼> 検討します。
- <須山> 正副時のテーマの力強さを発信するというところに沿ってやっていけばいいのではないかと思います。完成はいつでしょうか？皆さんで確認できるのが8日ということなのでそれを目標にお願いします。また、拡大について、詳しく載せていただけるようご検討ください。

協-04 2015年度 第112回通常総会計画並びに予算（案）について
協議資料に基づき、飯沼事務局長より読み上げ。

- <飯野> 予算の郵送費が消費税が上がる前の額になっています。会費の納入の文章は入っていますか？
- <飯沼> 確認して修正いたします。
- <澤畑> 引継ぎ事項で、引き継がない場合、別の手法とその理由等はどこかに記載す

べきだと思います。

<飯沼> 対応いたします。

<小瀧> 委任状の代理人ですが、書き方の徹底をするべきだと思います。

<飯沼> 記載例を分かりやすく改良するよう検討します。

<羽石> 委任状の書き直しの主な理由は何ですか？

<飯沼> 様々です。拇印や鉛筆での書き込み、名前を書く欄の誤認等です。

<羽石> そういった理由であれば、その内容を参考資料に加えて理事にも周知徹底したほうがいいのではないのでしょうか？

<飯沼> 検討します。

<須山> 澤畑副理事長が仰ったように、引継ぎ事項をどう反映するかが肝要だと思います。それが分かるような資料作りをお願いします。

14. 報告事項

報-01

<金> ご一読ください

報-02

<金> ご一読ください

報-03

<金> ご一読ください

報-04 2015年度 拡大ポスターについて

<金> まだ未完成ですが、このようなイメージになると思います。ご確認ください。

報-05 2015年度 関東地区協議会組織図について

<金> ご一読下さい

報-06 2015年度 栃木ブロック協議会組織図について

<金> ご一読ください

報-07 全国大会招致理念について

<金> 羽石議長、ご報告願います。

<羽石> 全国大会招致理念についてまとめたものをご報告いたします。まず、構成は宇都宮の歴史成り立ちについて触れたあと、宇都宮 JC がどのような運動の効

果を生んできたかを書かせていただいています。宇都宮は住みやすい街という事で様々な統計・資料で上位に位置付けられており、では宇都宮 JC が何をできるのかというと、JC 運動を通じて宇都宮の未来に明るい社会を築くためにと言う流れで書かせていただきました。

報-08 その他

15. 監事講評

<篠崎(達)>

こんばんは。皆さん長時間にわたり会議お疲れ様でした。また、総務・渉外の皆さん、設営お疲れ様でした。斎藤副委員長をお迎えいただき、ありがとうございました。総務・渉外委員会の皆さんは今回の事務局議案で、設営にきたこの機会に委員メンバーが議案を見たり、他の委員会メンバーよりも会議を見られる立場にいますので、常にそういう意識を持って活動してほしいと思います。本日の1月新春例会の議案については、8日から19日に変わったと言うことで、渉外委員会の皆さんは来年、全国の新春例会を見る機会があると思いますので、勉強できると思います。それを当日生かせたらいいと思います。また、PR 映像ですが、理事会でも確認させてほしいと言われると思います。それを分かりやすく説明する

努力を次の理事会までにしていただきたいと思います。その他、通常総会に関しましては、緊張感を持って臨んでいただければきつとうまくいくと思います。常任理事予定者会議も3回目を迎えましたが、だいぶ緊張感もなくなってきましたので、今一度緒を引き締め臨んでいただきたいと思います。いよいよ寒くなり、風邪をひかれていますかたも多いと思いますが、うがい、手洗いをこまめにして予防に努めていただきたいと思います。ありがとうございました。

16. 閉会宣言

<金>

公益社団法人宇都宮青年会議所
2015年度 第3回 常任理事予定者会議事録

議長：(専務理事) 金 克彦

議事録作成：総務委員会

議事録署名人：須 山 裕 史
篠 崎 達 彦